



高尾山に登って感じたこと



令和7年4月22日（火）に、4年生が遠足で高尾山に行きました。最高気温22℃とかなり暑い日でしたが、全員が登頂でき、充実した一日となりました。翌日、「一番感動したこと」を一人一人に書いてもらいました。その一部を紹介します。

- ・京王線から見た車窓が羽村と違い、自然豊かだった。
- ・登山が大変で歩くのが遅くなってしまった。でも、みんなが「ファイト!」「がんばれ!」って言ってくれて感動した。
- ・おしゃべりをしたり励まし合ったりしながら登ったことが心に残った。
- ・耳を澄ますと鳥の鳴き声が聞こえた。きれいな花を見つけることもできた。
- ・到着したときヤリフトに乗ったときの涼しい風が気持ちよかった。
- ・家族が朝早く起きて、一生懸命作ってくれたお弁当が最高においしかった。
- ・友達と一緒に食べたお弁当の時間が楽しかった。
- ・下山するときのリフトの景色が最高だった。高くてスリルがあり面白かった。

子供たちは、実に多くのことに心を動かしていることが分かります。これらは「目標達成の喜び」「自然の雄大さ」「友情」「家族愛」などに分類することができます。加えて、遠足には「安全に行動すること」「電車内でのマナー」などのねらいもあり、教育的価値の高い教育活動です。遠足は、今年度から本校が2年間にわたり研究する「特別活動」の中に位置付けられています。今後も、全校で研究を深め、当日はもちろんのこと、事前学習や事後学習の充実につなげてまいります。

令和7年度がスタートして1か月が経ちました。各学級では個人や学級のめあて、約束事を設定しながら全体的に落ち着いた経営を行うことができています。一方、複数の保護者の方から「子供が新しい環境で緊張しているようです」とのお話を直接うかがう機会がありました。一人一人の子供をきめ細やかに観察し、適切な支援を行ってまいります。

上の写真は、入学式後のものです。今年度の桜は入学式まで残るか心配したのですが、満開の桜の木から花びらがひらひら舞う最高の状態でした。GWに入りました。上の写真を御家族で御覧いただき、お子様と学校での様子をお話いただければ幸いです。GW後に、子供たちの笑顔と元気な声が戻ってくることを心から願っています。